

計量管理部会々報

< 令和4年度(一社)千葉県計量協会通常総会開催 >

令和4年6月21日(火) ホテルプラザ菜の花において、令和3年度「通常総会」を新型コロナウイルスの感染防止対策として出席者を可能な限り少数とするために、事前の議決権の行使及び委任状を主体として開催し、会長表彰式、懇親会は中止しました。

議決権総数315名のうち225名(出席28名、議決権行使182名、委任状15名)が出席しました。

総会の開会にあたり、恵藤敏郎会長及び、阿久津千葉県計量検定所長のご挨拶後に、事務局から総会成立の報告、議長選出、議事録署名人の承認を経て、審議に入りました。

第1号議案 令和3年度事業報告について

第2号議案 令和3年度収支決算報告及び監査報告について

第3号議案 令和4年度事業計画(案)及び同年度収支予算(案)について

第4号議案 任期満了に伴う役員改選(案)について

第1号議案、第2号議案では、令和3年度に実施した計量協会事業内容等について報告し、異議なく承認されました。第3号議案、第4号議案では、事業計画、収支予算、役員改選について説明し異議なく承認されました。



通常総会

会長挨拶 恵藤 敏郎 会長

只今ご紹介を頂きました、会長の恵藤です。

本日、役員並びに会員の皆様におかれましては、コロナ禍の中、また、業務ご多忙の中、定時総会にご出席を賜り、御礼を申し上げます。

まず初めに、私は今回の総会をもちまして会長職を辞任致しますが、後任の新会長の下で、役員並びに会員の皆様の協会運営に更なるご指導・ご協力を引き続き賜りますようお願い申し上げます。

さて、近年の世界経済は、新型コロナウイルスの感染拡大により、企業活動が大きく減速する結果となり、さらに、現在ではロシアによるウクライナ侵攻により、世界経済の先行きに大きな影を落としています。両国は資源や食料の主要国で、侵攻による混乱は需給の均衡を崩し、世界的な物価上昇、

株価の下落をもたらしております。

また、ロシアと米欧の対立は長期化する見通しで、更なる物価上昇と景気の後退が懸念されております。

国内においては、オミクロン株の猛威により、経済活動が減速し、個人消費である外食、旅行などサービス業が大きな打撃を受けております。

また、一方では「巣ごもり需要」を背景に家電量販店、食品販売業界の増益がみられております。

結びに、各部会のますますのご発展と、本日まで参加の会員皆様のさらなる、ご繁栄・ご健勝をご祈念申し上げます。挨拶とさせていただきます。

以上

令和3年度表彰委員会審査報告

(1) 計量管理優良事業場・計量管理功労者

① 計量管理優良事業場

令和3年10月に実施した計量管理実施状況調査書を参考に審査を行った結果、下記の通り決定しました。

- ・ 日本曹達株式会社 千葉工場
- ・ 株式会社ニッポン 千葉工場

② 計量管理功労者

事業場からの推薦なし。

(2) 「計量管理強調月間」ポスター・標語入選者

① ポスターの部

特賞 古屋 俊樹 殿 JFEスチール(株) 東日本製鉄所千葉地区

優秀賞 鈴木 久孝 殿 出光興産(株) 千葉事業所

大垣 隆 殿 JNC石油化学(株) 市原製造所

富里 由加里 殿 (株)荏原製作所 富津事業所



特賞 古屋 俊樹 殿



優秀賞 鈴木 久孝 殿



優秀賞 大垣 隆 殿



優秀賞 富里 由加里 殿

② 標語の部

特賞

- ・ 確かな品質 優れた技術 社会に応える計量管理
横田 裕之 殿 JFEスチール(株) 東日本製鉄所千葉地区
- ・ 確かな計量 大きな信頼 築いていこう 計量文化
藤本 一慶 殿 JFEスチール(株) 東日本製鉄所千葉地区
- ・ 見逃さない 確かな基準と 正しい視点 皆で築こう 大きな信頼
福地 秀光 殿 JFEスチール(株) 東日本製鉄所千葉地区
- ・ 繋ぐ技術で繋がる信頼 精度が変われば未来が変わる 明日へ繋がる計量管理
関戸 孝幸 殿 出光興産(株) 千葉事業所

優秀賞

- ・ 正しい判断 正しい行動 みんなでつくる計量管理
石久保 彰 殿 JFEスチール(株) 東日本製鉄所千葉地区
- ・ ベテランと一緒に無くすな貴重な技術、しっかり受け継ぎ確かな計量
黒須 洋一 殿 住友化学(株) 千葉工場
- ・ 正しく計量 正しく管理 みんなで築く 信頼社会
齊藤 智也 殿 住友化学(株) 千葉工場
- ・ 品質支える確かな計量 信頼はその一目盛から
福岡 征哉 殿 住友化学(株) 千葉工場
- ・ 校正・計量・記録の管理 見落とし無くして確かな計量
小林 裕太 殿 出光興産(株) 千葉事業所
- ・ 手順を守り 確かな測定 精度で作る高い品質
立石 一達 殿 出光興産(株) 千葉事業所
- ・ 正しい知識と厳しいチェック 全員参加で計量管理
齊藤 浩樹 殿 出光興産(株) 千葉事業所
- ・ 正しく計量、正しく伝承、繋ごう確かな計量技術
高橋 秀明 殿 富士石油(株) 袖ヶ浦製油所
- ・ 測定器 使用前に 点検を 確かな値で 計量管理
伊勢田 翔平 殿 古河電気工業(株) 千葉事業所
- ・ 小さな誤差も見逃すな！ みんなで守る 大きな信頼
荒川 永夢 殿 大阪国際石油精製(株)千葉製油所

計量管理優良事業場表彰を受賞して

日本曹達株式会社 千葉工場 RC・工務部 工務 G

この度、千葉県計量協会令和 4 年度通常総会におきまして、当事業所が『計量管理優良事業場』として表彰を賜り、誠に光栄に存じます。この場をお借り致しまして、千葉県計量検定所をはじめ、千葉県計量協会及び会員の皆様に深く感謝致します。

この機会に紙面をお借りしまして、当工場の計量管理の概要について紹介させていただきます。

1. 当社および当事業所の概要

当社は、1920 年の創立以来「化学」を通じて新たな価値を世の中に提供し、社会の発展に貢献するべく事業活動を行い続け、おかげさまで 2020 年 2 月に創立 100 周年を迎えることができました。さまざまな化学製品・サービスをアグリカルチャー、ヘルスケア、環境、ICT 分野に届けることで、『新たな価値を化学の力で創造し、「社会への貢献」を通じ「企業価値の向上」を実現する。』ことをミッションとしました。

持続可能な社会の実現の為に、これまで積み重ねてまいりました「社会への貢献」という基本的使命を当社グループの変わらぬ価値観として持ち続けると同時に、変化への対応に果敢に挑戦する事により、「企業価値の向上」を実現してまいります。

千葉工場は 1969 年日曹化成として設立され、1999 年に日本曹達と合併し千葉工場となりました。日本曹達の機能性化学品事業を担い、幅広い用途のある「液状ポリブタジエン」や半導体フォトレジスト材料「VP ポリマー」など、供給するメーカーの少ない特徴的な製品を揃えています。

2. 計量管理の概要

(1) 計量器の種類と台数

一般計量（測）器	台数	分析計	環境用	一般用
			台数	台数
長さ計	台	騒音計	台	1 台
質量計	68 台			
温度計	363 台	振動レベル計	台	1 台
圧力計	242 台			
体積計	台	ガラス電極式 水素イオン温度計	4 台	22 台
流量計	479 台			
液面計	270 台	大気濃度計	台	台
その他	台			

(2) 計量管理組織

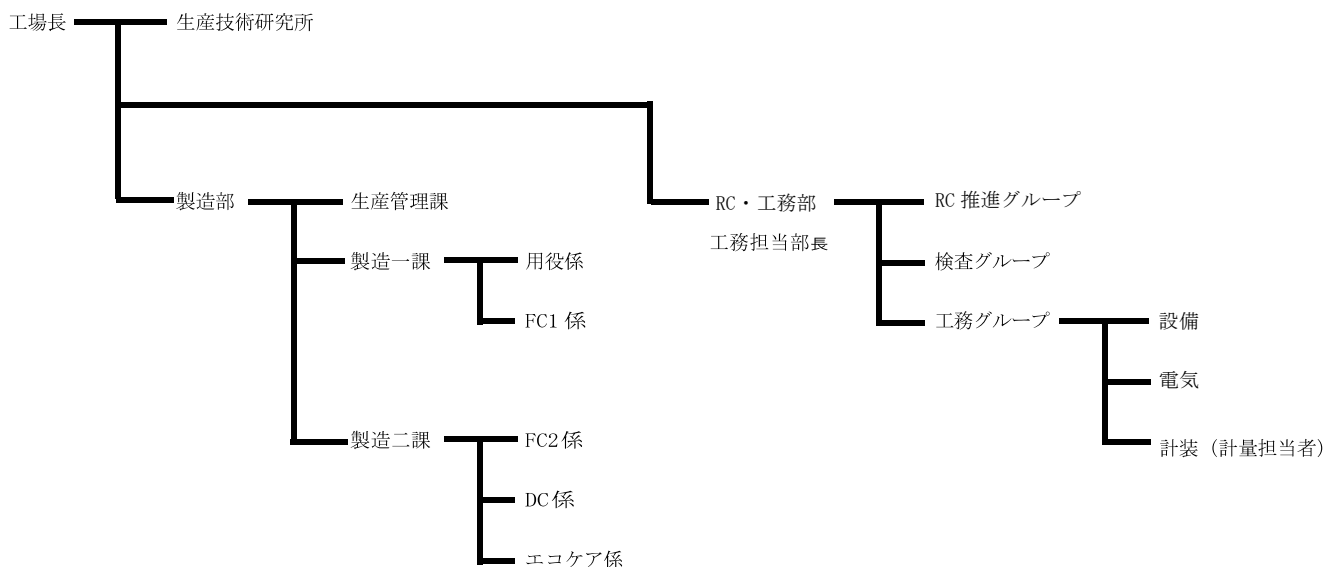
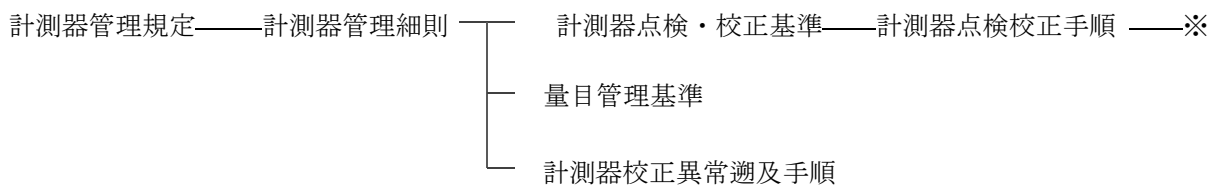


図 1 計量管理組織図(2022 年 7 月現在)

(3) 計量管理規定等



※—作業者認定基準

図 2 計量管理規定及び規則体系図

(4) 基準器及び標準器

① 基準器

内容 区分	名称	能力	成績書番号	有効期限	設備		備考 (共有先)
					専有	共有	
質量	2 級基準分銅	1kg~1g	W19016	2024/4/30	○		
	3 級基準分銅	2kg~10g	W19017	2024/4/30	○		

温 度	基準ガラス温度計	-56～0 度	51-002750	2025/7/31	○		
		0～50 度	G212417	2026/3/31	○		
		50～100 度	G75629	2022/10/31	○		
		100～150 度	G200882	2025/7/31	○		
		150～200 度	G201282	2025/9/30	○		
		200～250 度	G75631	2022/10/31	○		
		250～300 度	G200883	2025/7/31	○		
		300～350 度	G200884	2025/7/31	○		

◎標準器

種 類	型式又は能力	数 量	専有・共有	備 考
圧力計		3	専有	
絶縁抵抗計	242608	1	専有	
マルチメータ	755201-B-1	1	専有	
質量計	HP-20K	1	専有	
枕型分銅	20kg,10kg,5kg	20kg×10,10kg×5,5kg×2	専有	
キャリブレータ	255701-U1、CA71	2	専有	

◎検査設備

種 類	型式又は能力	数 量	メーカー名	専有・共有	備 考
恒温槽	セルシウス M	1	トーマス	専有	
圧力計		8	長野計器	専有	
風速計	SA-435	1	テストー	専有	
導電率計	SC82	1	横河	専有	

3. 計量管理の管理状況

計量器の管理は設備管理システム『PLANTIA』及び Excel による台帳管理、検査記録の保存や成績書の発行を行い、定期検査は基準に沿った点検を行っています。

4. 計量管理に関する改善活動

社内改善提案表彰制度を用いて、社員の意識啓蒙を図っています。また計量器等の更新の際には、設備の改善や作業性の向上を図るよう取り組んでいます。

以上、当事業所における計量管理の概要紹介とさせていただきます。今後も皆様と情報を共有させていただき、計量管理活動の推進と改善に取り組んで参りますので、引き続きよろしくご願ひ致します。

計量管理優良事業場表彰を受賞して

株式会社ニッポン 千葉工場

この度、千葉県計量協会令和4年度通常総会におきまして、当工場が荣誉ある「計量管理優良事業場」の表彰を賜り、大変光栄に思っております。これもひとえに千葉県計量検定所をはじめ、千葉県計量協会及び各会員皆様のご指導、ご支援によるものと深く感謝しております。

この機会に紙面をお借りして当工場の計量管理の概要につきまして紹介させていただきます。

1. 当工場の概要

1978年3月に竣工した千葉工場は、当時の最高最新の設備を集結して、当社が長年にわたって蓄積した技術の粋を尽くし、製粉業界で初めてコンピューターによる生産管理システムを全面的に導入した、あらゆる面でトップレベルの製粉工場でありました。

同工場ではさらに、コンピューターによる厳格な品質管理、在庫管理を可能にする自動制御システムを独自に開発し実用化。また、工場と本店のオンライン化に初めて成功するとともに、全面的な自動化による省力化や万全の衛生管理を実現し、国内外の食卓へ製品をお届けしております。

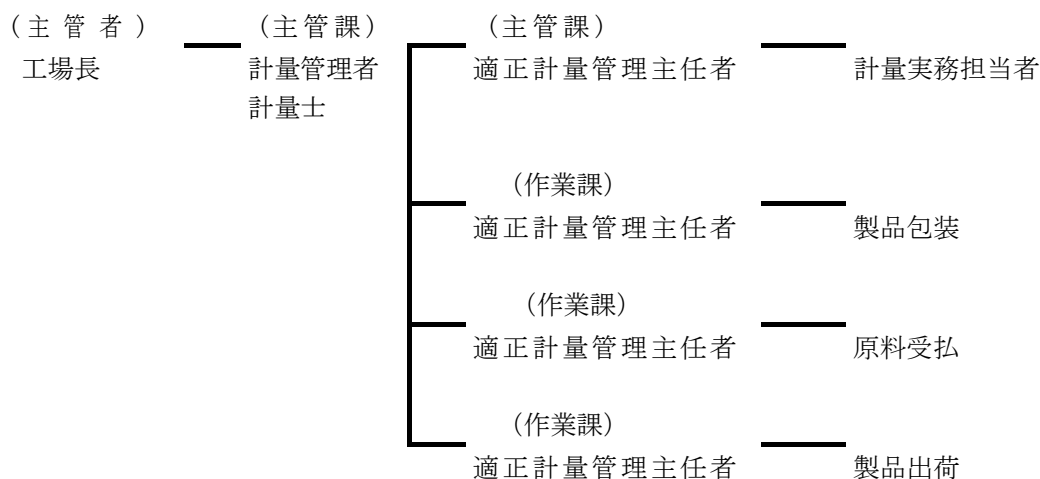
なお、2021年1月1日、社名を「日本製粉株式会社」から「株式会社ニッポン」に変更しております。

2. 計量管理の概要

<計量器の台数>

質量計81台、騒音計1

3. 計量管理実施の組織



4. 計量管理規定類

*計量管理規程 ——— 計量管理規程細則

*量目検査基準 ——— 受入管理

袋詰め管理

在庫管理

出荷管理

5. 計量器の検査設備

(1) 基準器

1 級基準分銅

(2) 標準器

コンパレーター

(3) 検査設備

実用基準分銅

6. 計量器及び計装設備の管理状況

(1) 受入検査

計量器を新規購入または修理等の受入の際、計量士が計量管理規程により検査を実施しています。検査に合格した計量器には合格の証として、合格証紙を見やすい箇所に貼付しています。また、必要事項を計量器台帳に記入しています。

(2) 定期検査

主管課が作成する検査実施計画に基づき、年 1 回計量士が検査を実施しています。定期検査は計量法により検定対象となっている計量器であって、取引証明に使用する計量器について実施しています。合否は特定計量器検定検査規則により決定しています。合格となった計量器には、合格証紙を見易い箇所に貼付し必要事項を計量器台帳に記入しています。

(3) 臨時検査

適正な計量の実施を確保するために下記の場合定期検査に準じて計量士が実施しています。

- 1) 計量器を調整したとき、量目に不適正な結果を生じたとき
- 2) 計量器が故障し、担当者より検査の依頼があったとき
- 3) 計量器の器差が定める基準を超えるおそれがあるとき
- 4) 巡回検査の結果、検査を必要とする場合に、主管課が管理上必要と認めたとき

7. 量目及び品質の検査

内 容 区 分	項 目	規 程・基準類		検 査 の 対 象 物	検 査 の 実 施 状 況
		有	無		
原 量	量 目	有		小麦粉 コーン	取扱い小麦は、常に公的機関が立ち会い、量・品質共に検査を実施している。 税関が定める規則に基づき検査を実施している。
	品 質	有		主項目 水 分 灰 分 たんぱく	吸揚本船毎に、銘柄毎に分析しその成績を関係先に報告する。
製 品	量 目	有		ばら出荷 袋詰め品	計量器の点検を常に実施し積載時には正確な計量を実施している。 常時、風袋量及び内容量の変化に注意し、袋詰め時にはチェッカーによる量目管理、抜取検査を行い正確の確保を実施している。
	品 質	有		主項目 水 分 灰 分 たんぱく	各銘柄毎に品質規格表に照合してチェックする。 また監督官庁の検査を定期的実施している。

8. 計量管理に関する改善活動

社内基準、規定類の定期確認、見直し。

9. ISO 取得状況

ISO 14001 : 2004年4月取得

10. 教育訓練

(1) 一般従業員

計量関係団体等の資料を参照し計量士が講習会、説明会を実施しています。

(2) 計量管理要員

計量法、計量管理規程を基に講習会を実施しています。また、計量管理協議会等の催しする講習会、見学会に参加し技術の向上に努めています。

(3) 協力事業場

一般従業員と同時に実施している。

以上、当工場における計量管理の概要を紹介させて頂きました。

今回の表彰を励みに、更なる計量管理活動の継続改善に繋げていきたいと考えております。引き続きご指導ご鞭撻の程よろしくお願ひ致します。

《理事会だより》

1. 第58次全体会議議案集の承認

第58次全体会議議案集が令和4年5月9日付で配付されました。議案集の附議事項として令和3年度事業報告、同年度収支決算報告及び監査報告、令和4年度事業計画（案）及び同年度収支予算（案）、について各議案が審議され、全49事業所の同意が得られ、承認されました。

2. 発表会・研修見学会の開催

新型コロナウイルスのため中止と致します。

3. 意見交換会の開催

新型コロナウイルスのため中止と致します。

4. 研修見学会

新型コロナウイルスのため中止と致します。

計量器・計測機器

製造・販売・修理・保守管理
計量士による代検査・ISO関係検査

計量器・計測機器に関する御用は何でもご照会下さい



ETO
恵藤計器株式会社

本社・工場

住所 〒261-0002
千葉県美浜区新港142-3
電話 043(242)0505 (代表)
FAX 043(243)2519
e-mail etokeiki@Saturn.plala.or.jp

恵藤計器株式会社は国際MRA対応
JCSS認定事業者に認定されました！

5. 令和4年度の実務担当者が下記の通り決定いたしました。

No	役割	団体名	担当者	担当事業
1	部会長	ライオン(株) 千葉工場	八重樫 祐二	研修委員長 広報委員
2	第1副部会長	日本製鉄(株) 東日本製鉄所 君津地区	石塚 裕也	広報委員長
3	第2副部会長	(株)フジクラ 佐倉事業所	藤田 玲史	表彰委員長
4	理事	日本燐酸(株)	前坪 洋介	表彰委員
5	理事	アズビル(株) 千葉営業所	玉城 博志	研修副委員長 (研修見学会、発表会担当)
6	理事	日本エマソン(株) 千葉ソリューションセンター	西村 和雄	研修委員 (研修見学会、発表会担当)
7	理事	古河電気工業(株) 千葉事業所	久保田 洋介	研修委員 (研修見学会、発表会担当)
8	理事	JNC石油化学(株) 市原製造所	樋口 健太郎	研修委員 (研修見学会、発表会担当)
9	理事	恵藤計器(株)	伊藤 浩之	研修委員 (意見交換会、講演会担当)
10	理事	千葉共同サイロ(株)	鈴木 章浩	研修委員 (意見交換会、講演会担当)
11	理事	米屋(株) 第二工場	川島 覚	研修委員 (意見交換会、講演会担当)
12	理事、監事	三井・ダウポリケミカル(株) 千葉工場	戎 勝久	研修副委員長 (意見交換会、講演会担当)
13	理事、監事	日鉄テックスエンジ(株) 東日本支店	佐久間 真樹	広報委員
14	理事	東京電機産業(株) 千葉支店	根本 昌典	広報委員

6. その他

本会報とは別に第58次全体会議議案集を計量管理部会HPに掲載しています。是非ご一読ください。

HPアドレス <http://www.chiba-keiryokanri.org/>

100年後も、
もっとかがやく会社であるために。
かがやく社会をつくるために。



かがくて、
かがやく。

食糧、健康、環境など、社会が抱えるいろんな課題。
その解決に向けて化学のチカラで優れた製品を生み出し、
次世代の夢を実現する化学会社として——。
2020年に創立100周年を迎えた私たち日本曹達は、
次の100年、200年を見据えて
持続可能な社会の実現に貢献します。



日本曹達株式会社

<https://www.nippon-soda.co.jp/>



nippn

ニッポンは お客様の 様々なニーズに 応えます!



トレンドメニューを
気軽にご家庭で!



冷凍パスタ
ブランドNo.1
贅沢を愉しむ
本格パスタ!

※インテージSCI(15~79歳)
冷凍パスタ市場
2019年4月~2022年5月
ブランド別累計購入金額ベース



オーマイプレミアム 香るゆず胡椒



ニッポン いまだきごはん 2種盛りキーマ&トマトカレー

最後の一口まで
楽しめる
圧倒的な具材量!

大盛り個食
冷凍パスタブランドNo.1!

※インテージSCI(15~79歳) 301g以上
冷凍惣食/パスタ市場(=大盛りと定義)
2019年4月~2022年5月 ブランド別累計購入金額ベース



オーマイ 貝の衝撃 和風さのこ醤油



オーマイ Big チーズチリトマト



ご飯と
人気の主菜が
楽しめる
和食のセット!



ニッポン よくばり御膳 五穀梅ご飯と彩り野菜とバジルチキン

主食×主食で
たっぷり満足の食べごたえ!



ニッポン よくばりメシ トルコライス

株式会社 **ニッポン**

ニッポンの冷凍食品

検索

<https://www.nippn.co.jp/BrandB/frozen/>